

# GRddy BLOW OFF VALVE FV11 ADAPTER KIT

## BFV2-503 FD3S

### 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。  
この製品は、競技専用部品です。

#### 適合

車名	車種	車両型式	エンジン型式	年式
マツダ	RX-7	FD3S	13B-REW	91.10~02.8

\* 日本国内仕様車

仕様 : ○大気開放装着専用。

※ リターン配管に必要な部品(パイピング、ホース類等)は付属していません。

○AIRINX Bタイプと同時装着不可。



#### 注意

この製品は上記の適合車種専用設計、開発されたものです。

上記以外の車種には、絶対に使用しないで下さい。

2021年11月改訂

## 安全上の注意

### 重要

- 本書は、製品を車両に装着する際と使用する際の注意事項が詳しく説明してあります。必ずよくお読みになって、正しくお使い下さい。
- 本書は、ノーマル車両を基準に作成しています。
- 本書は、製品をご使用中は大切に保管して下さい。
- 本書では、下記に示す表記を用いています。



#### 注意

この表示を無視して誤った取扱いをされると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、及び物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。



#### 警告

この表示を無視して誤った取扱いをされると、生命への危機又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ◆ 追加インジェクターを使用する場合は、必ずブローオフバルブ取付位置より後(ブローオフバルブとスロットルの間)に、取り付けて下さい。
- ◆ 車種により大気開放で使用するとエンジnstールしやすくなる場合がありますので、出来るだけリリーフエアをエアフロメーターとタービン入口の間に戻すように装着して下さい。  
リリーフエアをリターン配管する場合には、大気開放ファンネルをオプションのホースアタッチメントに交換して配管してください。

※装着に必要なパイプ等の部品は別途御用意下さい。

品名	タイプ	価格	コード
ホースアタッチメント	19φ	¥1,750	11900440
	29φ	¥1,750	11900441
	32φ	¥1,750	11900442
	34φ	¥1,750	11900443



#### 注意

本製品の誤使用、及び分解は絶対に行なわないで下さい。  
誤使用、及び分解したことにより、本来の性能を損なうだけでなく、ブローオフバルブが壊れ、最悪の場合エンジンが壊れる恐れがあります。

## 重要

1. この製品は、競技専用部品です。
  - 一般公道を走行する場合は規制を受ける場合があります。事前に各都道府県の陸運事務所の車両課に確認してください。
2. 製品の装着は、必ず専門ショップで行なって下さい。
  - 製品の装着は、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
3. 製品装着の前に車両の点検整備を必ず行なって下さい。
  - 定期点検整備要領に従って点検、整備を行ない、不具合箇所は事前に修理、調整してください。
4. この製品を指定された用途以外には使用しないでください。
  - 改造や誤った取扱いをされたことで生じた破損や故障は保証の対象になりません。

## 重要

1. バッテリーマイナス端子を切り離れた後に作業を行なって下さい。
2. エンジンルーム内の温度が十分に下がってから作業して下さい。
3. 取り外し・分解に関する注意

純正部品の取り外し作業は、メーカーの発行する整備要領書を参照し、作業を行なって下さい。

- 再使用する部品を洗浄、点検して異常が認められた場合は新品に交換して下さい。
4. 取り付け・組み付けに関する注意
    - 各部品に異物の混入がないよう清掃、確認の上、取り付けて下さい。
    - パッキン・ガスケット類などは、必ず新品を使用して下さい。
    - ボルト、ナットは規定のものを用い、トルク表示箇所は規定トルクで締め付けて下さい。

## ジャッキアップ及びリフトアップに関する注意



### 警告

- ・ 車両の前部、または後部だけジャッキアップする場合には必ず輪止めをし、必ず指定箇所をリジトラック(ホイールスタンド)で支えて安全な作業を行なって下さい。
- ・ 車両をリフトアップする場合は、必ず指定箇所にリフトの受台をセットしてリフトアップして下さい。また、リフトアップ後は必ず安全装置を掛けて下さい。

## 重要



### 注意

定期点検は、自動車の安全性をはかる上で必要不可欠です。  
日常の点検はもとより「運行前点検」や「定期点検」は必ず実施して下さい。



### 注意

エンジン始動の際には、車体下面や排気口付近に燃えやすい物が無い事を確認して下さい。




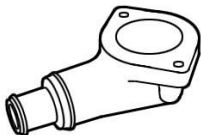
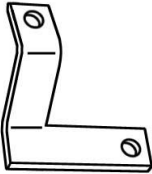

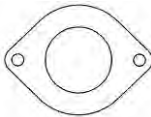
### 警告

エンジン始動時は、換気に充分注意して下さい。  
換気が悪いところではガス中毒の危険があります。

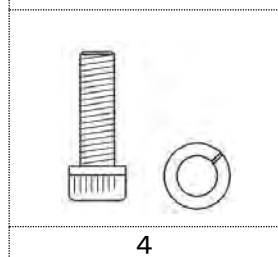
品質には万全を期しておりますが、注意事項を怠った為に発生した不具合・事故・破損等について  
当社は一切責任を負いません。

株式会社 昭和トラスト

## パーツリスト

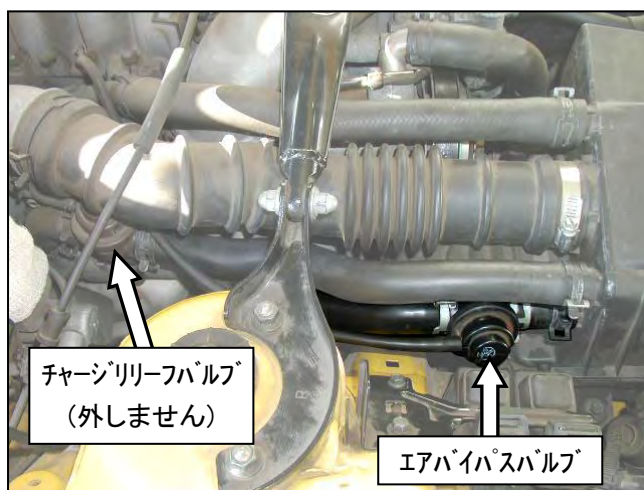
1. ブローオフバルブ FV2 本体	2. アダプター	3. ステア	4. シリコンキャップ 19φ	5. ガasket
				
1	1	1	1	1

## 6. ホルト・ワッシャー

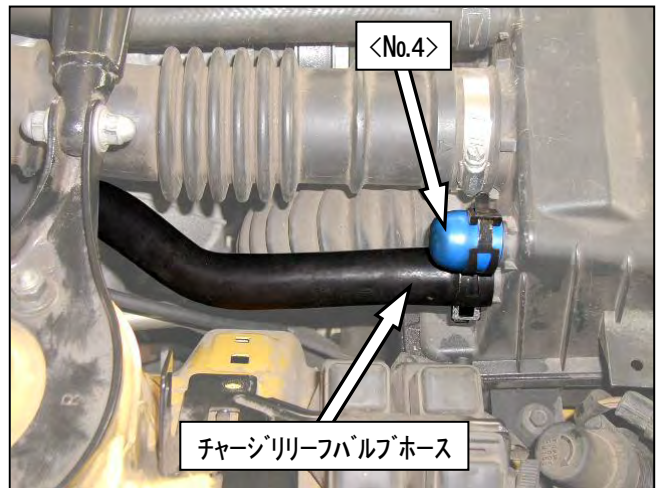


## 取り付け方法

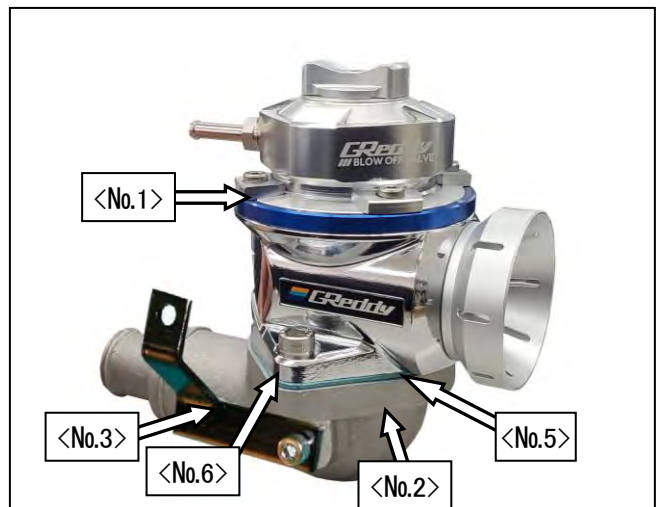
- (1) 純正エアクリーナーケースの下側に配管されているエアバイパスバルブ、エアホースを取り外して下さい。



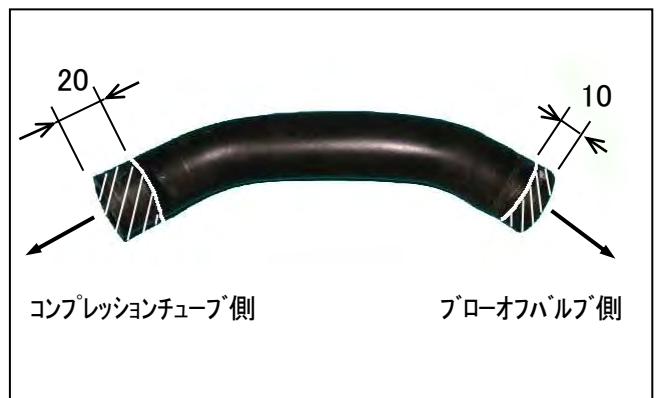
- (2) 純正エアクリーナーケースの上側に配管されているチャージリリーフバルブのエアホースを下側(エアバイパスバルブホースが配管されていた所)に付け替え、上側にKITシリコンキャップ<No.4>を純正ホースバンドで取り付けして下さい。



- (3) ブローオフバルブ<No.1>をKITボルト<No.6>、ブローオフガスケット<No.5>を使用してKITアダプター<No.2>に取り付け、アダプターにKITステー<No.3>を取り付けて下さい。



- (4) 取り外した純正エアバイパスバルブホースの両端斜線部をカットして、コンプレッションチューブ側を純正ホースバンドで元の位置に接続して下さい。
- コンプレッションチューブ側・・・端から約20mm
  - ブローオフバルブ側・・・端から約10mm

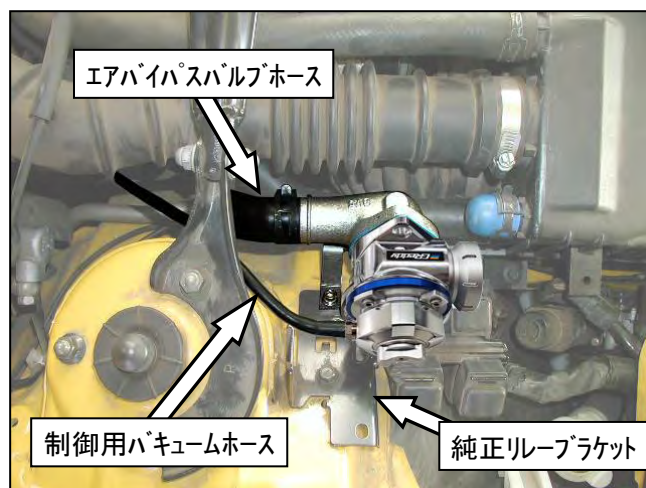


(5) 車輻右側リレーブラケットの下側取付ボルトを取り外し、ブローオフアダプターのステーをKITボルト<No.6>で固定してブローオフバルブAssyを取り付けて下さい。

(6) エアバイパスバルブホースをブローオフアダプターのホース口に純正ホースバンドで配管して下さい。

(7) 純正エアバイパスバルブの制御用バキュームホースをブローオフバルブのトップカバーユニオンに接続して下さい。

※「トップカバーホースユニオン取り出し方向の調整」を参照してください。



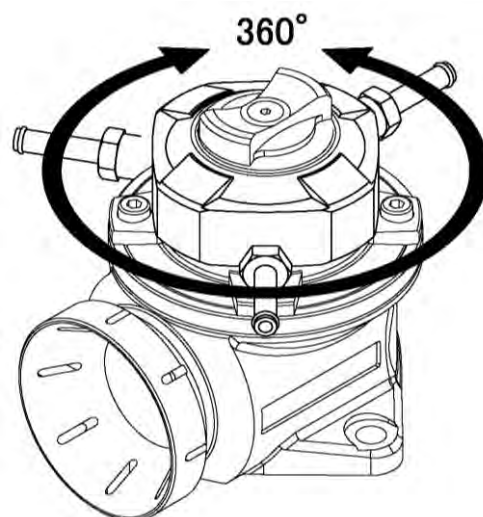
## トップカバーホースユニオン取り出し方向の調整

トップカバーのホースユニオンは強く回す事で 360° お好みの位置に調整する事ができます。

強く捻ってもホースユニオンの位置が変わらない場合は、トップカバーを固定している4本の M4 CAP ボルトを1回転程度緩めた後に再度回転させて下さい。

※トップカバーが勢いよく外れる恐れがありますので、  
M4 CAP ボルトは完全に取り外さないで下さい。

※トップカバー内部の O リングの貼り付き等により回転が  
固い場合があります。  
絶対に衝撃等を加えずに左右に回転させて貼り付きを  
取り除いてから調整して下さい。



M4 CAP ボルトを緩めて調整した場合、調整後は必ず M4 CAP ボルトを締め直して下さい。  
締付けトルク N・m(kgf・m) 1.5(0.15)

## エンジン始動チェック

- (1) パーツが正確に取り付けられているか点検し、バッテリー(-)端子を接続してエンジンを始動して下さい。
- (2) エンジンの不具合、ボディー干渉、各接続部分のエア漏れ、異音等が無いか確認して下さい。
- (3) 軽く2、3度空吹きを行ない、ブローオフバルブが作動するか確認して下さい。

## 装着後の調整

トップカバー頂点のアジャストハンドルを回す事でスプリングのセット荷重を調整できます。

・時計回りで荷重が強まり、反時計回りで荷重が弱まります。  
それぞれ回転が止まる位置が約6回転半の範囲が調整可能です。  
出荷状態は半時計回りで止まる位置(最弱状態)となっています。

・ハンドルはゆっくり回して下さい。  
勢いよく回すと内部のスプリングがスリップして正確な調整が行えなくなります。

・リリース後のエンジンストール等、不調が生じた場合は  
トップカバーアジャストハンドルを少しずつ時計回りに回して  
調整して下さい。

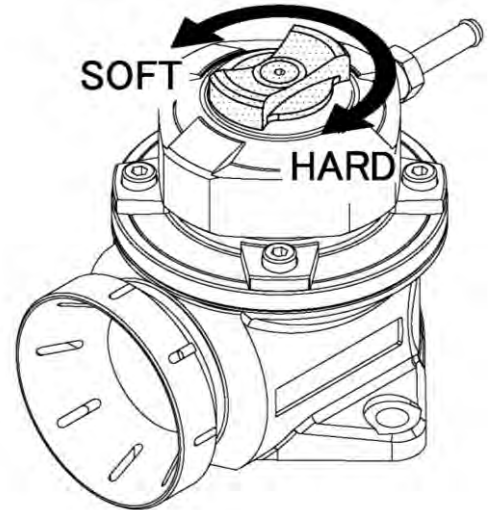
・リリースタイミングを遅らせたい場合、またはリリース量を  
少なくしたい場合も同様にアジャストハンドルを時計回りに  
回して調整して下さい。

※部品の固着、破損の原因となりますので回転が止まった位置からは更に強く回さないで下さい。

※アジャストハンドルを締め込んでいくとバルブのストローク量が少なくなり、締め込み過ぎるとブローオフバルブの性能が損なわれてしまいますので注意してください。

大気開放で装着した場合、車種により走行時スロットルオフした場合にエアフロメーター出力電圧が乱れ、エンジンストールしやすくなる場合があります。

アジャストハンドルで調整してもストールする場合は、ECU側でエンジンストール補正をするか、または、リリースエアをエアフロメーターとタービン入口の間に戻して下さい。



**警告**

走行中にエンジンストールを起こすと、ステアリングやブレーキの操作に支障をきたし、重大事故の原因となる恐れがあります。

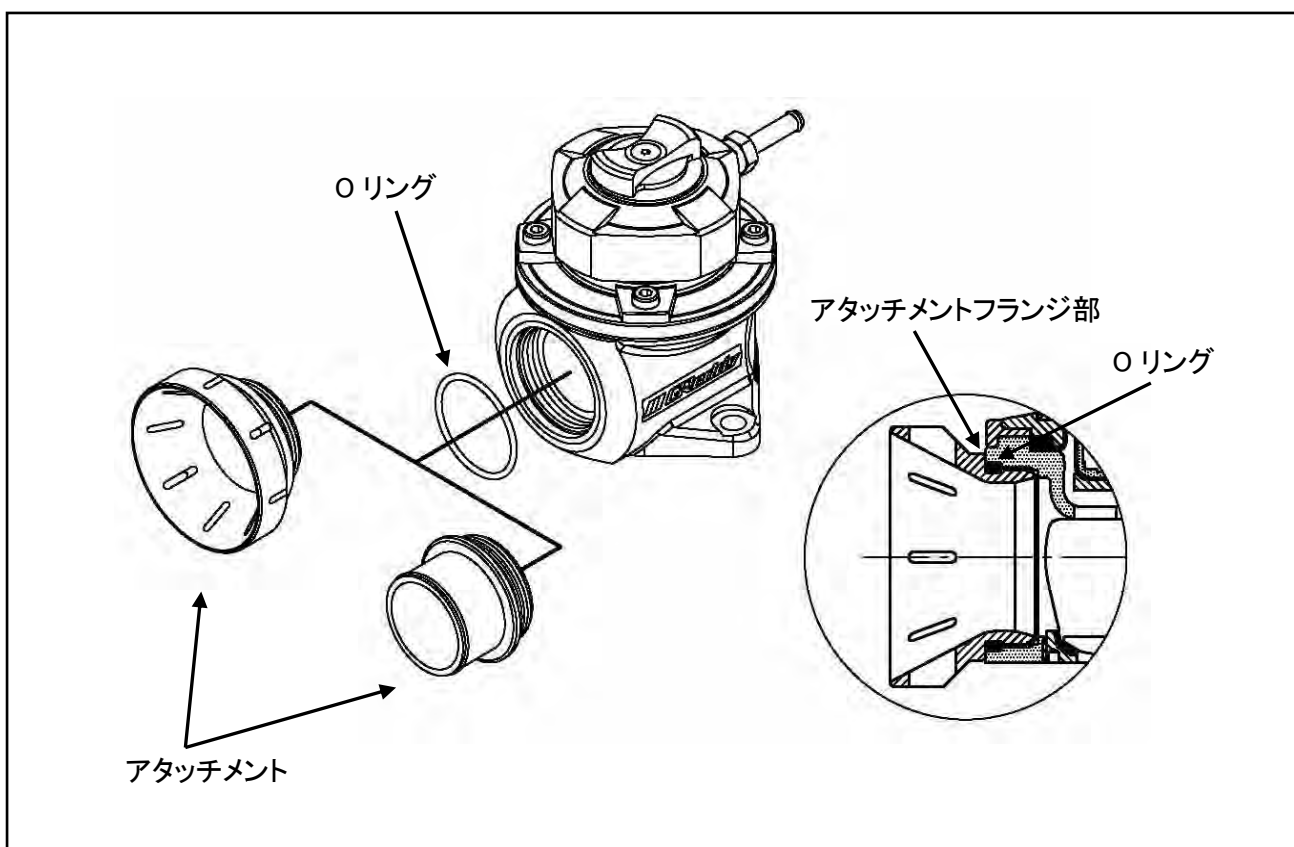
## アタッチメントの交換方法

グレッディ・ブローオフバルブは開放ファンネルとホースアタッチメントの交換が可能です。

アタッチメントの取り外しは左回し、取り付けは右回しのねじ込み式になっています。  
アタッチメントを交換する際はOリングを付け替え、アタッチメントのフランジ部がブローオフバルブボディに当たるまで手でねじ込んで下さい。

※ Oリングはシリコングリス等を塗布してから、アタッチメントネジ部のOリング溝に装着して下さい。

※ Oリングが緩み止めの役目をしますので、強く締めこむ必要はありません。  
締め過ぎには注意して下さい。



# **GR**Reddy

## **BLOW OFF VALVE FVII**

### **ADAPTER KIT**

## **Instruction Manual**

Please read the manual carefully before installing and using this product.  
This product is for off road use only.

---

MAKE	MODEL	CHASSIS	ENGINE	YEAR
MAZDA	RX-7	FD3S	13BT-REW	93-96

\* USDM

APPLICATION : Vented out to atmosphere type

※ Piping to recirculate back to intake is not included.



### **Important**

This kit is designed for the vehicle specified above.  
Please do not attempt to install this kit on other application.

## SAFETY INFORMATION

### Important

- This Manual will explain the proper installation procedure of this product.  
Please read this manual carefully.
- This manual was created considering the vehicle to be completely factory spec.
- While using this product, please keep this manual to use as a reference.
- The notation shown below is used through out this manual.



#### Caution

This notation will indicate the important procedures and instructions to prevent accidents and injury.



#### Warning

This notation will indicate the important procedures and instructions to prevent life treating accidents and injury.

- ◆ If sub injectors are used make sure to mount he injectors after the blow off valve between the blow off valve and the throttle body.

- ◆ On some applications, there are possibilities of engine stall if the air is released out to the atmosphere.

It is recommended to re-circulate the sir back in to intake system before the turbo in-let

To re-circulate the air, replacement of the discharge funnel with optional re-circulation hose adapter is required. .

※ Please prepare necessary part for installation.

Product Name	Description	Code
Re-circulation Adapter	19 $\phi$	11900440
	29 $\phi$	11900441
	32 $\phi$	11900442
	34 $\phi$	11900443



#### Caution

DO NOT disassemble or mishandle this product.

This will cause the product failure and may damage the engine.

## Important

1. **This product is for off road use only.**
  - This product is legal for sale or use in CA only on vehicles, which may never be driven on a public highway. Check your state and local laws regarding the use of any performance products.
2. **Installation of this product should be performed by an experienced mechanic.**
  - Special tools and modification skills are necessary for the installation of this product.
3. **Inspect the vehicle before the installation of this product.**
  - Inspect the vehicle and make sure that there are no problems with the vehicle before installation.
4. **Do not use this product for purpose other what is intended for.**
  - Damage due to modifications or misuse of this product will void any warranty.

## Important

1. **Disconnect the negative terminal of the battery before installation**
2. **Make sure the engine room has cooled down before installation.**
3. **Removal and disassemble caution**

Please follow the basic manufacturer's recommended procedure.

- Make sure to clean the parts that are reused and replace any parts that are damaged.
4. **Installation and reassembly caution**
    - Clean the parts thoroughly before installing the parts.
    - Make sure to replace gaskets with new part.
    - Please refer to the torque spec chart for the proper torque specs for the bolts and nuts.

## Jacking and lifting precautions



### Caution

- When Jacking up the front or rear of the vehicle, please make sure to lift the vehicle up at the proper jack points and use safety stands and Wheel chocks.
- When Lifting the vehicle, ensure that the front and rear of the vehicle are well balanced at the proper lift points.

## Important



**Caution** Make sure to check the installation before operating the vehicle.



**Caution** Before starting the engine, make sure that there are no flammable items around the exhaust system and in the engine room.



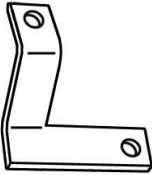

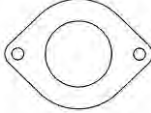
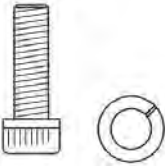


**Warning** Start the engine in a well-ventilated area.

Although we have taken all the possible measures to provide the highest quality products, we will not be responsible for any damage, or accidents caused by improper use, incorrect installation.

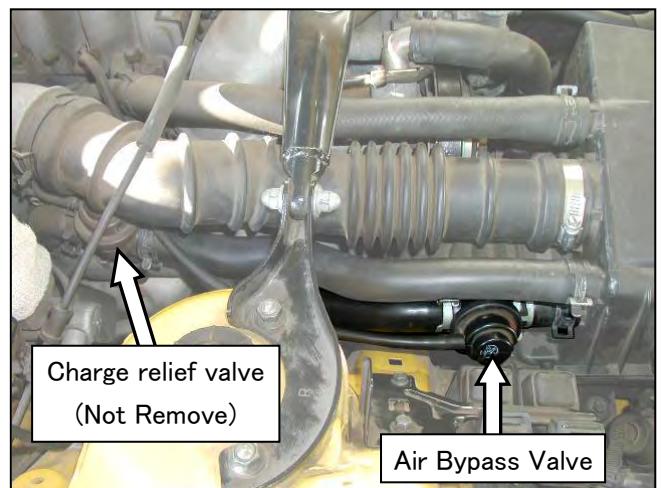
**GReddy Performance Products, Inc.**

## PARTS LIST

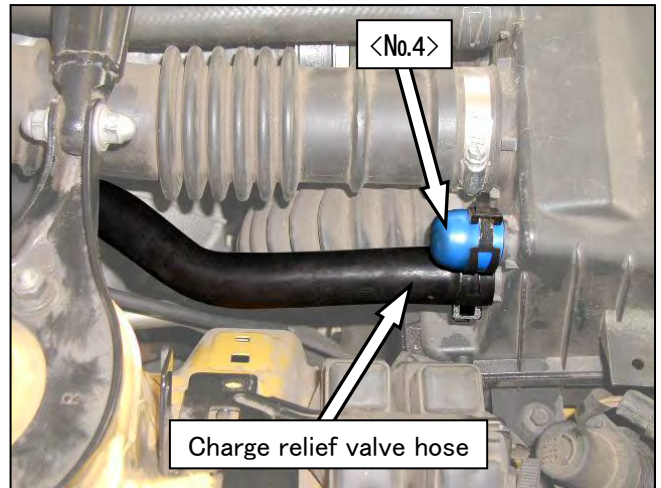
1. BLOW OFF VALVE	2. ADAPTER	3. BRACKET	4. RUBBER PLUG 19φ	5. BLOW OFF GASKET
				
1	1	1	1	1
6. BOLT+WASHER				
				
4				

## Installation

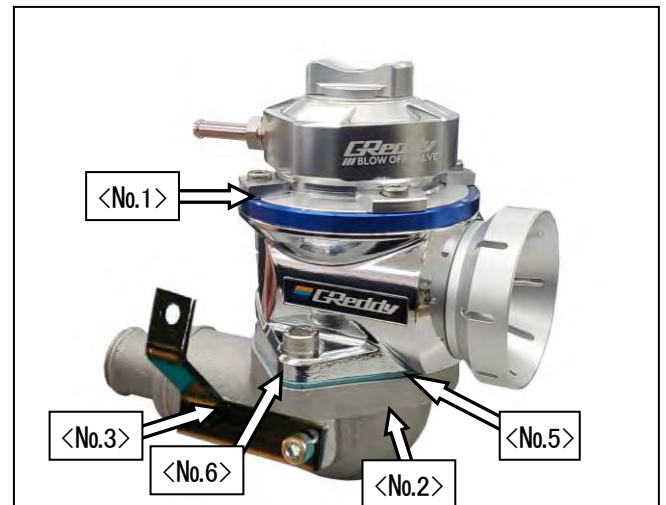
- (1) Remove the factory air bypass valve and air hose connected at the bottom port of the air box.



- (2) Move the charge relief valve hose to the bottom port on the air cleaner box and plug the top port with provided rubber plug <No.4> as shown.



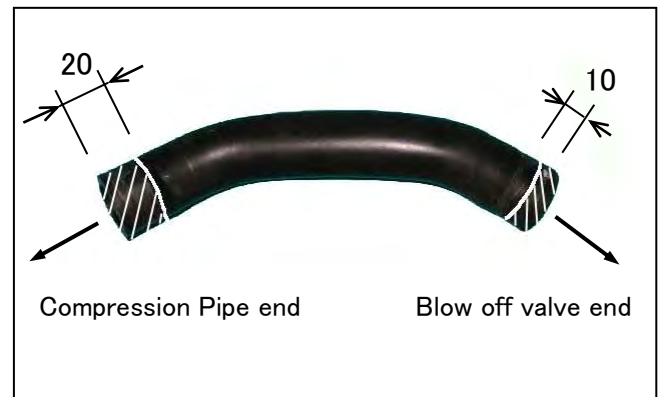
- (3) Mount the GReddy Blow Off Valve<No.1> and bracket<No.3> to the adapter<No.2> using the provided gasket<No.5> and bolts <No.6> as shown.



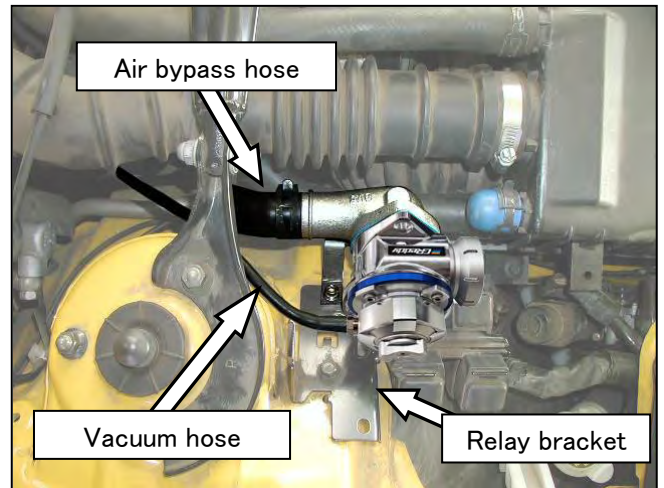
- (4) Stick the emblem<No.6> to the top housing.

- (5) Cut the factory air bypass valve hose on both ends as shown, and reinstall it back to the compression pipe using the factory hose.

- Cut 20mm off from the Compression pipe end.
- Cut 10mm off from the blow off valve side.



- (6) Remove the lower bolt from the factory relay bracket and mount the blow off valve assembly as shown with provided bolts <NO.7>.
- (7) Connect the air bypass hose to the blow off valve adapter using the factory hose clam as shown.
- (8) Connect the factory air bypass valve vacuum hose to the top of the blow off valve.



### Starting the engine

- (1) Inspect the installation. Reconnect the negative terminal of the battery and start the engine.
- (2) Check and make sure that there are no air leaks, clearance problems or irregular sound.
- (3) Lightly rev up the engine couple times to check if the blow off valve is operating.

## Adjustment after installation

The preload of the valve can be adjusted by turning the knob on the top of the unit.

Turn clockwise to increase the load to stiffen the valve. (HARD)

Turn counterclockwise to decrease to soften the valve. (SOFT)

The unit is shipped from the factory at the softest setting (full counterclockwise)

The knob has 6.5 rotation range.

- Turn the knob slowly, if turned too fast with force, the spring inside can turn with the knob internally and it will prevent proper adjustment.

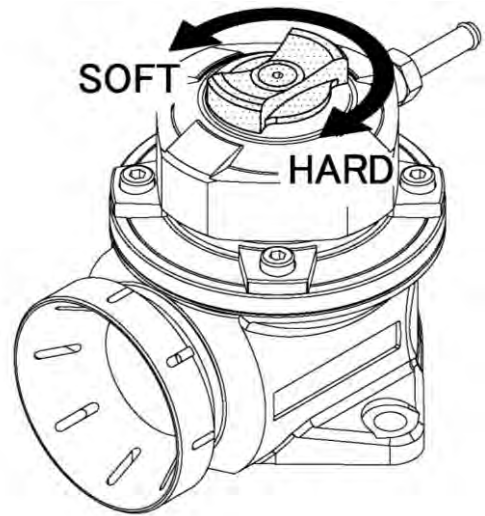
- If irregular idle or engine stall occurs, turn the adjustment knob clockwise until the problem is eliminated.

- To delay the relief timing or reduce the relief amount, turn the adjustment knob on top of the unit clockwise to desired setting.

**\*DO NOT try to rotate the knob past the rotation range. forcing the knob can damage the unit.**

- **Adjustment knob turned full clockwise takes out the stroke of the valve and will affect the proper operation of the valve.**

When venting the outlet to the atmosphere, depending on the application, the airflow meter voltage can drop enough to stall the vehicle when the blow off valve is discharged. If adjustment of the top screw cannot prevent the engine stall, ECU calibration will be required to prevent the engine stall or recirculation of the valve back to the intake pipe after the airflow meter will be required.



**Warning** If the engine stalls while operating the vehicle, the steering and the Brakes will not operate properly and can be very dangerous.